

# 白馬

幸手市立吉田小学校 学校だより <令和3年9月1日 9月号>  
<学校教育目標> <児童数>

☆みんなと仲良くする子 にこにこ 男子 28名  
☆こつこつ勉強する子 わくわく 女子 36名  
☆しっかり運動する子 のびのび 合計 64名



「あきらめずに挑戦・感謝」  
～オリンピック・パラリンピックから学ぶ～

校長 城崎 克恵

42日間の長い夏休みが終わり、2学期のスタートです。今年の夏休みは、1964年以来2度目のオリンピックが東京中心に開催されたことにより、テレビで観戦し、たくさんの選手の活躍を目にしたことでしょう。メダルを手にする選手もいれば、惜しくも手にする事ができなかった選手と結果は様々ですが、これからの学校生活や人生を歩んでいく中で、考えさせられたことや学ぶべきことがたくさんあったのではないのでしょうか。

一つ目は「あきらめずに挑戦」です。オリンピックは4年に1度です。その目標に向かいどの選手も練習し、挑戦し続けていきます。今回は新型コロナウイルス感染症の拡大により、1年延期され、練習プランの変更やメンタルを維持していくのが大変だったと思います。このような状況の中、全ての選手が最後までやりぬく素晴らしさを目にすることができました。たくさんの種目の中で、心に残っているものがあります。体操の内村航平選手の鉄棒の演技です。内村選手は、人の何倍何十倍も努力し、常に結果を残してきました。今回も誰もが金メダルを獲るだろうと思っていたはずですが、しかし、予期せぬ落下。それでも内村選手は演技を再開し、素晴らしい演技を見せてくれました。その時は「初めて努力は裏切られた」と思い、「体操するのはもういいかな」と思っていたそうです。今は、「やりたかったことを追求し、やっていくしかない。」と立ち上がる意欲を見せています。失敗やできないことから得たものを活かし、すぐにあきらめるのではなく、自分の好きなことややるべきことに向かっていく内村選手の姿から私たちは学ぶことがたくさんあるのではないのでしょうか。

2つめは「感謝」です。多くのメダリストたちが、共通して言っていたことがありました。それは、「感謝」です。監督や家族をはじめ、多くの方々に支えてもらったからこそ、手にする事ができたという感謝のコメントでした。メダルを獲れたのは、もちろん選手自身がものすごい努力をした結果ではありますが、それは周りの人の応援もあったから頑張れたという感謝の気持ちを常に忘れない。だから、周りも選手を自然と応援したくなる。選手たちは応援される人間性を持っているということなのでしょうね。

また、今回のオリンピックでは、たくさんの選手が大会スタッフやボランティアの人たちに「感謝」の言葉を述べていました。外国の選手は、日本語がわからなく不安や心配も多かったと思います。ジャマイカの陸上選手は会場に向かうバスを間違っしまい、違う大会会場に到着してしまっったそうです。その選手のハプニングに気がついたスタッフはタクシー代を渡して、会場に行くように手配したそうです。そのおかげで、競技には間に合い、見事金メダルをとることができたそうです。このような行為ができる人は、日頃から集団や組織の中で、自分は何ができるのかしっかりと考えているからなのでしょう。「感謝される人」。そのような行為・行動をたくさん見ることができ、成長してくれたらうれしいです。

2学期は緊急事態宣言中のスタートとなりました。新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されます。一人一人が、感染症対策を意識し、行動していくことが大切となります。みんなで、声を掛け合い、自分たちの身は自分たちで守りましょう。私たち教職員は一丸となって、子どもたちの安心・安全のある教育活動の充実を図ってまいります。お子様の様子や学習面で相談等がございましたら、御連絡ください。

## <9月21日から9月30日までは秋の交通安全運動週間です>

9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間は、「秋の交通安全運動週間」です。本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に行われるものです。交通事故死者数全体のうち、歩行中の割合が高いこと、また、「自動車対歩行者」の死亡事故の多くが道路横断中に発生していることが、交通事故防止を図る上で、克服しなければならない課題の一つです。次代を担う子供達のかげがえのない命を社会全体で守っていく必要があります。「秋の日はつるべ落とし」とことわざにもあるように、秋は日没が急に早まり、それに伴う飲酒運転等も増え、交通事故のリスクが高くなる季節です。子供も大人も気をつけて生活をし、吉田地区から交通事故撲滅を実現させましょう。

## <9・10月の主な行事予定>

- 9/1日(水) 第2学期始業式
- 2日(木) 給食開始 4時間授業
- 3日(水) 第1回漢字検定
- 4日(土) オンライン授業
- 8日(水) ロードレース・持久走前臨時健診(4・5・6年)
- 10日(金) 持久走前臨時健診(1・2・3年)
- 13日(月) 全校稲刈り
- 15日(水) 発育測定(全学年)
- 20日(月) 敬老の日
- 22日(水) クラブ活動
- 23日(木) 秋分の日
- 29日(水) のびのび教室(3・4校時)
- 10/3日(日) 第38回吉田小学校運動会
- 4日(月) 振替休業日
- 5日(火) 運動会予備日(以降の日に順延)
- 6日(水) 就学時健診、4時間授業
- 7日(木) 委員会活動
- 8日(金) 社会科現地学習(3・4年)
- 12日(火) 第2回校内計算大会
- 13日(水) クラブ活動
- 20日(水) 校外学習(1・2年)
- 21日(木) 市内ロードレース大会
- 26日(火) 埼葛小学校体育授業研究会
- 27日(水) クラブ活動
- 28日(木) 歯科健診

## <今後の行事について>

感染状況が落ち着くまで、社会科見学や修学旅行は延期とします。日程が決まり次第、改めてお知らせいたします。

## <新型コロナウイルス感染対策について>

新型コロナウイルス感染に係る対策についてはホームページに掲載してありますのでご確認ください。学校では今まで以上に感染防止対策を行っていきませんが、感染リスクを軽減するために、不織布マスクの着用にご協力をお願いします。

## <令和3年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について>

5月19日に行われました、「令和3年度埼玉県学力・学習状況調査」の結果が返ってきました。埼玉県学力・学習状況調査は、4年生以上の学年で、国語と算数の2教科と質問紙を行っており、問題に付されたレベルから、学力の伸びを図ることができる全国唯一のテストです。昨年度は新型コロナウイルスの影響により、幸手市では実施をしなかったため、昨年度からの学力の伸びは出ませんでした。ただ、学年や教科により差はありますが、大体10ポイントほど、埼玉県や幸手市よりも平均正答率が上回っているという結果でした。これから結果をしっかり分析し、更なる学力向上につなげていきます。

## <第38回吉田小学校運動会>

10月3日(日)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置で、吉田地区体育祭が中止となりましたが、代わりに昨年度に引き続き、本校単独で吉田小学校運動会を行うこととします。今年度につきましては、新型コロナウイルスの変異株であるデルタ株の感染力の強さと子供への感染も目立ってきていることから、保護者2名のみの参観とさせていただきます。なお、本校児童以外のお子様についても、感染リスクを軽減するため、参観は見送っていただきますので、よろしくお願いいたします。

- 1 期 日 令和3年10月3日(日)
- 予備日 令和3年10月5日(火)
- 2 場 所 幸手市立吉田小学校 校庭
- 3 日 程 開会式 午前8時30分
- 終了予定時刻 午前11時

